

■働き方を大きく左右するDXについて、今後取り組むべきことを考える研修を開催しました。



建設業就労者数が減少を続ける中、生産性向上・効率化アップの手法として、デジタルトランスフォーメーション（DX）が有力と言われているため、働き方を大きく左右するDXについて、今後取り組むべきことを考える研修を開催しました。

※なお、本研修はZoomを使用したオンラインセミナーとして開催しました。

- 1 日時 令和7年8月6日（水） 13：30～16：30
- 2 場所 オンライン会議システム（Zoom）を使用したライブ配信（会社等からオンラインで受講）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 4 参加者 20社 29名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	（受付）Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30～16:30	【解説】デジタルトランスフォーメーション（DX）と建設業（総論および最新情報） ・建設業の現状と展望（with コロナ、急速な円安状況下の日本と業界） ・BCP、働き方改革、AI（Gemini、ChatGPTなど）などについての最新情報 ・DXと建設業 ・クラウドの登場と役割（情報収集/整理/発信が業務の柱に） 【解説・実践・意見交換】今の建設業界と自分の労働環境を考える ・遠隔臨場（リモート検査）で使用するツールやスキル[実践：リアルタイムな情報共有とAIの活用] ・建設業の現在の職場環境とDX ・AIを活用した中小建設業業務の近未来	NPO法人京都情報研修センター理事 （株式会社GSUCCESS 代表取締役） 北野 雅史 氏
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

- ・AIの進化が凄すぎて感動しました。時代に送れないよう今後勉強したいと考えています。
- ・様々なアプリを実際に使用しながら説明が受けられた。
- ・どうしても現場施工に着目してしまい、AIの活用には疑問符を持っていましたが、業務に着目すると、AI活用の興味が湧きました。
- ・複数のアプリを紹介していただき、それぞれの得意なことも説明して頂けたことで、とっつきやすくなりました。

以上